

# たかといちどいだよ



令和7年9月 第119号  
たかといちどい保育園



日本は五季、そして二季に!?

宮田 孝一

もうすぐ二十四節気は、「処暑」から「白露」に移り行きます。暑さも徐々に収まり、夜露が降りる頃になるはずが、9月初旬の予想最高気温は、連日 30 度超えとなっています。長い夏はまだまだ続きます。

右のグラフは、某大手アパレルメーカーの商品展開スケジュールです。

昨年から、これまで秋物を扱い始めた 8・9 月を、猛暑の「夏」と捉え、まだまだ暑い中で、秋物には手が出ない「もう少しジャストな商材が欲しいよ。」というお客さんの声に応えようという戦略です。近年の災害ともいえる「猛暑」を、ビジネスチャンスに変えようという商魂たくましい試みです。



<8月22日 NHK 総合 経済ニュースより引用>

このメーカーでは、秋らしい色で、暑い時期でも着られる透け感のある薄手の生地の商品を開発し、長引く夏のニーズに合わせることにしました。さらに、9月いっぱい夏物を置くことにして、生産量もこれまでより 30%以上増やしたそうです。

また、「北海道の小中学校が、2学期の始業式を一週間遅らせて9月1日にした。」「大分の小学校は、9月の初めの一週を午前みの授業として、給食後下校させることにした。」などの「熱中症対策」が、ニュースになっていました。

世界規模での異常気象を研究する気象学者の立花義裕教授（三重大学気象・気候ダイナミクス研究室）は、「このまま行けば、日本は春と秋が極端に短く、寒い冬と暑い夏がメインの『二季の国』になっていくと考えられる。」と話されています。この「二季化」が進むと、「桜は3月上旬に咲き、5月にセミが鳴きます。8月は灼熱地獄で、9月に気温 40℃超えが多発します。10月は大型台風と蚊が増加し、紅葉を楽しむのは 12月になります。」との予測に恐怖を感じました。決して大げさな話ではないと思います。その兆候は、もうすでに目の前に現れているのではないのでしょうか。

「このような事態を止められるのは、(温室効果ガスを削減するために)生活様式を変えるしかありません。1人が100の努力をするより、100人が1の努力をする方が、地球を変えていくきっかけになるでしょう。」との言葉に、あらためて省エネ・省資源を心がけることの大切さを思い起こしました。



## 9月の予定



避難訓練 (水害)	1日 (月)	誕生会	3日 (水)
救急訓練	17日 (水)	発育測定	16日 (火) ~ 18日 (木)
体育あそび	4日 (木)・29日 (月)		



# あそび



先月は、ナス・オクラ・ピーマンに触れたり、野菜スタンプをしたりして遊びました。目の前に野菜を並べると、「なんだろう？」と興味津々で集まる子どもたち。自ら野菜を手に取り「つるつる」「ぼこぼこ」などの感触を確かめるように触れていました。スタンプ遊びでは、野菜を切った断面をじっくり見つめたり、オクラの星型やピーマン・ナスの丸い形に驚いたような表情を見せたりもしていました。絵の具をつけてぺたんと紙に押し、カラフルな模様が広がり、笑顔いっぱいの子もたちでした。今後も季節の素材を通して、見て・触って楽しむ経験を大切にしていきます。

最近、昼寝の際、ぐっすり眠っている子もいれば、少し早めに目を覚ます子もいます。今月は一人ひとりのリズムに合わせ、ゆったりした雰囲気の中で安心して眠れるように配慮していきます。



ぺたん♪



# あそび



身の回りのことに興味をもつようになり、なんでも“自分でやってみる！”と意欲的に取り組んでいる子どもたち。ズボンや靴下等の着脱の仕方を、一緒に行いながら丁寧に伝えたり、履きやすい向きに置いて繰り返し誘いかけてきたことで、少しずつ自分で足を通したり脱いだりする姿が増えてきました。必要に応じて援助しながら、やってみようとする姿を傍で見守り、できた際は認めたり嬉しい気持ちに共感したりし、今後も楽しく身の回りのことに取り組めるようにしていきます。

今月は様々な楽器を取り入れ一緒に音を鳴らして遊んだり、ピアノの音に合わせて皆でいろんな動物になりきる表現遊びをしたりし、楽しく音楽に触れられるようにしていきます。



よいしょ



# あそび



体操好きな子どもたちに「今日は何の体操する？」と問いかけると、ジャンボリミッキー・ラーメン体操・ミックスジュース等のリクエストをし、音楽がなると嬉しそうに踊り出す元気いっぱいな姿が見られました。いろんな動物になりきる表現遊びも楽しんでます。子どもたち自身がイメージする動物になりきり、それぞれが怖い表情をしたり可愛く飛び跳ねたりし、のびのびと体を動かして表現していました。今後も子ども一人ひとりの表現を十分に受け止め、取り入れることで、更に遊びが発展するようにしていきたいと思ひます。

今月は、スプーンの持ち方や正しい姿勢を意識して食事ができるように、一緒に食事をする際に丁寧に声を掛けて知らせしていきます。



そうのはなっ  
てこんなのかな？



# きりんグループ



暑い日が毎日続く中、水遊びやプール遊びをはじめ、色水遊び、泡遊びなど夏ならではの遊びを存分に楽しみました。あまりの暑さに自分で頭から水を被る子どもたちもいました。色水遊びや泡遊びでは色を混ぜて色の変化に驚いたり、「どんないろになるかな？」と色の組み合わせを考えたりする姿が見られました。何色も何色も混ぜていくうちに、意外にも素敵な色ができて喜んでいました。まだまだ残暑も厳しいようなので、引き続き水遊びや感触遊びを取り入れて楽しめるようにしていきます。

水遊びやプール遊び、毎日の着替えなどの際、早く遊びたいと衣服を畳まずにバックに押し込んでしまう子どもがいます。今月はゆっくり時間をとり、衣服を畳んで片付けることが習慣づくよう丁寧に見ていきます。



あわあわだよ



ばっしゃ〜ん!



# うさぎグループ



6月からトマトの栽培を続けてきました。毎日の水やりと観察をしているうちに、気が付いたことを書き出したり、図鑑や絵本で調べたりして興味も深まってきました。暑さの影響もあり、8月中旬頃には枯れてきてしまったトマト。「もうおしまいだね」と残念そうな子どもたちでしたが、一緒に茎を抜き、土は再利用できるようにふるいにかけてみました。土に苗を植えるところから、枯れて抜くところまで経験することで、植物を育てる過程を知ることができたと思います。今後も、季節の植物に触れる機会を作っていきます。

自分の身の回りの片付けがつつい雑になりがちな子どもたち。今月は、身の回りのものを整理整頓し、丁寧に片付けができるように、片付け方を一緒に考えて取り組めるようにしていきたいと思います。



よいしょ!



# ぞうグループ



給食を食べている時に姿勢が崩れる子どもがいたので、先月は、食事のマナーについて話をしました。背中が曲がっていたり、足が横に向いていたりするとご飯がこぼれてしまうことや、食器は持って食べることを話すと、意識しようとする姿が見られました。食事中も、「せんせいみて」「これならこぼれないね」と背筋を伸ばし、茶碗を持って見せていました。今後も、繰り返し食事のマナーについて話しをして、自然と身につくように配慮していきます。

今月は、まだまだ暑い日が続くと思いますが、室内でたくさん体を動かせるよう、子どもたちと一緒に遊びを考え、一人ひとりのアイデアを遊びに取り入れていこうと考えています。



みてみて



こぼして  
ないよ





今月は、そうグループの子どもたちが楽しんでいる遊びを紹介します。使わなくなった段ボールは、子どもたちにとって立派なおもちゃになります。段ボール用のカッターやネジを用意しておく、興味をもった子どもたちが家を作り始めました。「これテーブルにしよう!」「いすもいるんじゃない?」と段ボールを組み合わせて家具ができました。



そこから、大きな囲いができ、屋根を付けたらお家ができるというところで、ビニールを使ってテントにする案が出てきました。そこからは、みんなで協力して屋根部分を作ったり、段ボールの部分を用紙で白い壁にしたりして、立てば子ども10人は入れるほどのテントができあがりました。テントに寝転んでいた子どもが、「ほしがみれたらいいね」と話していたので、ゆめ組が中心となってビニールに星を描いて夜空を眺めることも楽しんでいました。



段ボール遊びを通して子ども同士で話し合う力や、イメージを実現する力などが育ってきていると感じました。子どもの発想次第でどんなものにも変化できる段ボール。繋げればキャタピラにもなるので、これからも子どもたちの自由な発想力を育てるように、遊びを支えていこうと思います。



《癒しのアニマルカフェ3選!》



みなさん、動物がいるカフェに行ったことはありますか?よく猫カフェや犬カフェという言葉を見たことがあると思います。アニマルカフェは、飲み物や軽食を楽しみながら、リラックスした雰囲気の中で様々な生き物や動物と触れ合うことのできる施設です。私は動物を飼ったことがないので、身近で可愛い動物と触れ合えるカフェに癒しを求めて遊びに行くことがあります。今まで私も知らなかったようなアニマルカフェがたくさんあり、その中で特におすすめのお店を3つ紹介したいと思います。

1つ目はカワウソカフェです。カワウソカフェでは手袋越しに触れ合えたり、エサをあげたりすることができます。可愛い外見のカワウソですが、腕をつかまれると想像以上に力が強かったり、小柄なイメージでしたが近くで見ると大きく見えたりして、普段触れ合う機会がない分とても新鮮に感じました。動物園や水族館に行くと、必ずカワウソを見に行くほど好きな動物だったので、カフェの中で触れ合うことができるととても嬉しかったのを覚えています。



2つ目はトカゲ、ヘビ、ヤモリ等と触れ合える爬虫類カフェです。初めは友だちに勧められた勢いで行くことになり、爬虫類に抵抗があった私は怖さからあまり乗り気になれませんでした。手の上に乗せてもらったり実際に触れたりすると愛着が湧き、可愛く見えてきてすっかりハマってしまいました。家にヤモリが出ると発狂していた私でも、また行ってみたいと感じるほどいろんな爬虫類と触れ合う時間が楽しかったので、興味のある方はぜひ行ってみてください。



3つ目はサモエドカフェです。最近流行っているのを知っている方もいると思います。サモエドとは、ロシアのシベリアを原産地とする犬種の一つで、白くてふわふわな毛が特徴の可愛い大型犬です。とても人懐っこい性格なので、手を広げると走って近くに来てくれたり、おやつをあげるとしっぽを振って喜んだり、食べ終わると眠たくなってウトウトしたりなど、いろんな可愛い姿や表情にたくさん癒されてあっという間に時間が過ぎていました。犬好きな方には特におすすめです!



私は兵庫、大阪のどちらかでしか行ったことがありませんが、他にも全国各地にいろんな種類のアニマルカフェがあるみたいなので、休日に癒しを求めたくなったらぜひ行ってみてください♪ 内樋 梨紗